

ギャンブルで

日本司法書士会連合会
ギャンブル等依存症対策事業

「勝って返す」は 病気のあらわれ

ギャンブル依存症になると自分の意志ではギャンブルをやめることが難しくなります。
例えばギャンブルのために借金し、その借金の返済のために
またギャンブルするということを繰り返してしまうのもそのあらわれです。
ギャンブル依存症かどうかは、自分でもチェックしてみることができます。

簡易スクリーニングテスト

「LOST」

最近1年間のギャンブル経験で、
あてはまるものはありますか？

Limitless

ギャンブルをするときには予算や時間の制限を決めない、
決めても守れない。

Once Again

ギャンブルに勝ったときに、『次のギャンブルに使おう』と考える。

Secret

ギャンブルをしたことを誰かに隠す。

Take Money Back

ギャンブルに負けたときに、すぐに取り返したいと思う。

(出典:ギャンブル依存症ポータルサイト)

もし上記4つのうち2つがあてはまるならば、
ギャンブル依存症の危険度が高いと自己診断できます。



心配しないで！あきらめないで！

ギャンブル依存症は 回復できます。

ギャンブル依存症は性格や自己管理の問題ではなく、病気です。そのため、回復するための治療や支援のプログラムがあり、治療には、公的医療保険が適用になるものもあります。また、本人だけでなく、家族の方向けの支援機関もあります。

ギャンブルの問題でお困りの方は、まずはお近くの精神保健福祉センター、保健所に相談してみてください。



そのほか依存症に関する知識や治療・相談・回復支援機関の情報などは、

ギャンブル依存症ポータルサイト

<https://kakenai.jp/>

依存症対策全国センター

<https://www.ncasa-japan.jp/>

などで知ることができます。

返済が苦しい・・・ 司法書士にご相談ください。

ギャンブルで作った 借金があっても、相談できる？



借金の問題は必ず解決できますので、迷わず、司法書士に相談してください。仮に、借金の原因にギャンブル依存の問題があるとしても、依存症の治療や回復を支援する機関と連携して支えることが可能です。ひとりで悩まず、まずはお近くの司法書士会にお問合せください。

● 債務整理(借金解決)に関する相談先

[https://www.shiho-shoshi.or.jp/
association/shiho_shoshi_listh/](https://www.shiho-shoshi.or.jp/association/shiho_shoshi_listh/)



※法務大臣認定司法書士は、訴額140万円以下の民事事件の法律相談や代理を行うことができます。

※すべての司法書士は、法務局や裁判所への提出書類の作成及びこれについての相談に応じることができます。



日本司法書士会連合会